

地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト

イチBiz アワード 2026

地理空間
情報 × ミライ

イチ Biz アワード 2026 募集要項

主催
内閣官房

業務実施機関（事務局）
有限責任監査法人トーマツ

目次

内閣官房からのメッセージ	．．．．．P. 2
1. 募集内容	．．．．．P. 3
2. 募集対象	．．．．．P. 3
3. 募集方法	．．．．．P. 4
(アイデア部門)	
(ビジネス部門)	
(不動産情報活用部門)	
4. 募集期間	．．．．．P. 4
5. 応募・審査の流れとスケジュール	．．．．．P. 5
6. 結果の連絡	．．．．．P. 6
7. 表彰式	．．．．．P. 6
8. 副賞	．．．．．P. 6
9. 協賛企業や協力機関への情報提供・マッチング	．．．．．P. 6
10. 応募説明会のご案内	．．．．．P. 7
11. 応募に際しての注意事項	．．．．．P. 7
12. 人権の保護及び法令等の遵守について	．．．．．P. 9
13. 個人情報の取扱いについて	．．．．．P. 10
14. 本コンテストに関する連絡先	．．．．．P. 10

主催者 内閣官房からのメッセージ

2022年度にスタートした「イチBizアワード」は、地理空間情報を活用した新たな技術の社会実装を促進することを目的とした、ビジネスアイデアコンテストです。

地理空間情報とは、「いつ、どこで、何が、どのような状態にあるのか」といった、位置や時間、それらに関連する情報を指します。私たちの暮らしや社会をより良くするための共通基盤として、その重要性はますます高まっています。地理空間情報の利活用が進むことで、幅広い分野における生産性の向上、社会課題の解決、新たな経済成長の創出が期待されています。

近年では、衛星データやGISデータに加え、リアルタイムデータや3次元データの活用が進むとともに、多様なデータとの連携による新たな価値創出が広がっています。さらに、生成AIをはじめとするAI技術の急速な進化により、地理空間情報の利活用の可能性は大きく拡大しています。

内閣官房では、急速に進展するAI技術と地理空間情報をかけあわせることで、社会や暮らしにおける課題解決をさらに推進するため、国土交通省と連携してジオAI（地理空間情報×AI）の推進・実現に向けた検討を進めています。

5回目の開催となる「イチBizアワード2026」も、社会課題の解決に向けたビジネス創出につながる自由で独創的なアイデアから、具体的な事業化を目指すビジネスプランまで、幅広く募集します。個人・グループ・法人を問わず、皆さまからの挑戦をお待ちしています。

また、優秀なアイデアについては、協賛企業等とのマッチング機会の創出や、一次選考通過者に対するブラッシュアップ支援など、応募をきっかけとしたアイデアの具体化やビジネス展開に向けた支援も積極的に行います。

地理空間情報の活用は、私たちの暮らしや社会をより良いものへと変えていく力を持っています。あなたの「イチアイデア」で、世界を少しでも面白くしてみませんか。

皆さまからの、挑戦的で魅力あふれるビジネスアイデアのご応募をお待ちしています。

1. 募集内容

地理空間情報を活用したビジネスアイデアを、以下の部門で幅広く募集します。

(募集部門)

ビジネス部門

具体的なビジョンとビジネスプランに基づき、事業化や事業のさらなる発展を目指すビジネスアイデアを募集します。

アイデア部門

あったらいいなと思うちょっとしたアイデアなど、未来へのポテンシャルを持つ自由な発想からのアイデアを幅広く募集します。

不動産情報活用部門【国土交通省連携企画】

国土交通省が運営する「不動産情報ライブラリ」<https://www.reinfolib.mlit.go.jp/>で提供する、取引価格、都市計画、防災情報など不動産に関するオープンデータを活用したイノベーションやアイデアを募集します。

2. 募集対象

応募いただける方

- ◇ 個人・グループ、法人を問わず、個別連絡先が存在する方の応募が可能です（国籍・居住地は不問※）。
- ※ ただし、応募や審査に関して利用する言語は日本語になりますので、予めご了承ください。
- ◇ 年齢制限はありません。（学生の方も多く参加しています）
- ◇ 同一人物からの複数アイデアの応募も可能です。

3. 募集方法

公式サイト内の応募フォーム(<https://g-idea.go.jp/2026/entry>)から、部門ごとの必要事項を記載・提出の上で、ご応募ください。ビジネス部門は参考となる PPT フォーマットを用意しておりますので、任意でご活用ください。

*応募フォームのオープンは2026年10月1日(木)を予定しております。

(記載・提出事項)

各部門共通

- ◇ 応募者に関する情報(お名前、連絡先、所属団体等)
- ◇ 提案タイトル(50文字以内)
- ◇ 解決したい課題・対象(400字以内)
- ◇ 提案するアイデア・サービス内容(700字以内)
- ◇ 課題に着目した背景・きっかけ(300字以内)
- ◇ 補足資料(PDFまたはPPT/書式自由/10ページ以内/10MB以下 ※提出は任意)

ビジネス部門独自

- ◇ 市場・顧客ニーズ(400字以内)
- ◇ 事業化・成長に向けた課題(400字以内)

アイデア部門独自

*アイデア部門には独自記載・提出事項はございません。

不動産情報活用部門独自項目

- ◇ アイデアで活用する不動産情報ライブラリの情報

4. 募集期間

ビジネス部門

- ◇ 2026年9月18日(金)～11月30日(月) 20:00(日本標準時)

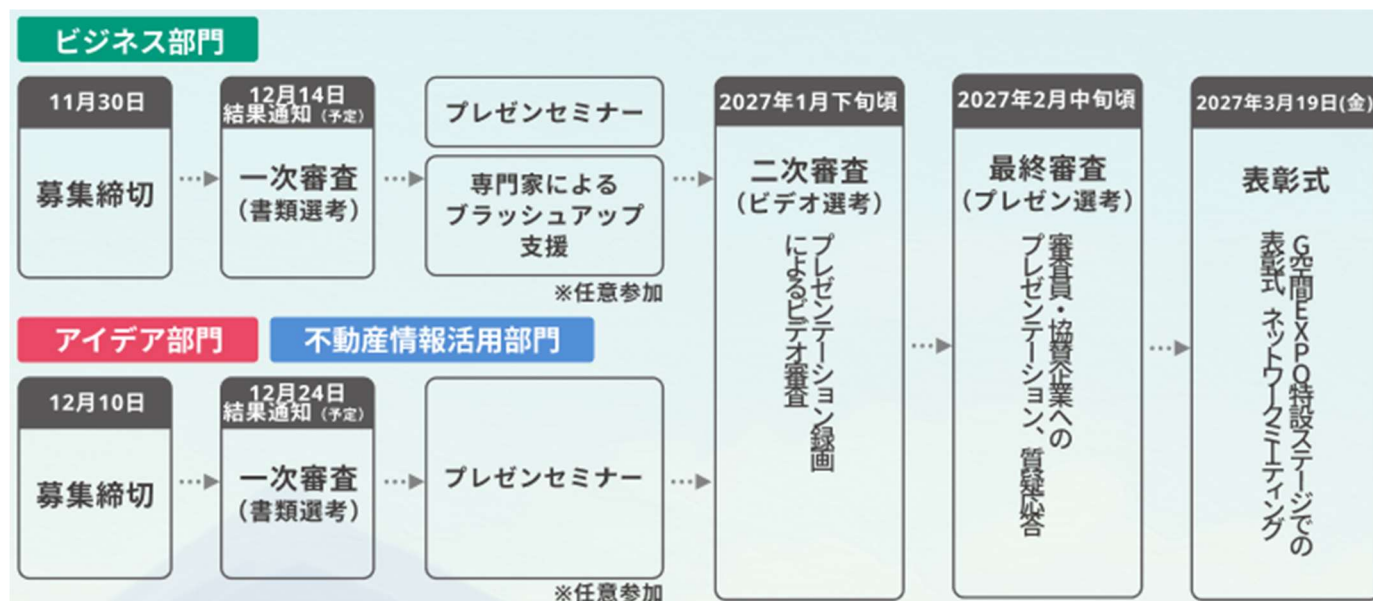
アイデア部門 / 不動産情報活用部門

- ◇ 2026年9月18日(金)～12月10日(木) 20:00(日本標準時)

※ 最新情報は、必ず公式サイトでご確認ください。以降の時間表記は全て日本標準時です。

5. 応募・審査の流れとスケジュール（予定）

審査の流れとスケジュールは、以下のとおりを予定しています。



（審査方法）

- ◇ 審査は提案内容のみを対象といたします。
- ◇ 一次審査は事務局による書類選考、二次審査は事務局によるビデオ選考、最終審査は有識者へのプレゼンテーション（オンラインで実施）に基づき選考を実施します。
- ◇ 最終審査は審査員が総合的に判断の上で審査しますが、本コンテストの趣旨を踏まえ、例えば、以下のような点が重視されることが考えられます。

- ・ 独創性（他にない新しい視点やアイデアであるか）
- ・ 社会的インパクト（社会課題への貢献や波及効果）
- ・ 実現可能性（実装・実現の見込みがあるか）※特にビジネス部門
- ・ 持続性（継続可能な仕組み・収益性があるか）※特にビジネス部門
- ・ プレゼンテーション力（発表内容の説得力や構成）

- ◇ 各協賛企業は、協賛企業賞の審査を実施します。

（ブラッシュアップ支援）

- ◇ 一次審査を通過した方全員に、二次審査および最終審査に向けてアイデアやプレゼンテーションを磨き上げるための支援を提供します（任意参加）。
- ◇ 特に、ビジネス部門では、専門家の個別面談によりビジネスの観点からブラッシュアップを支援します。

(その他)

- ◇ 各日程については事務局より指定させていただきますので、その日程に沿ってお繰り合わせのうえご参加いただけますようお願いいたします。
- ◇ 審査員が利害関係を有する法人等からの応募については、当該審査員は審査を行わないなど、審査の中立性を確保いたします。
- ◇ 予定は変更になる場合があるため最新の情報は公式サイトでご確認ください。

6. 結果の連絡

- ◇ 一次選考の通過・落選について、事務局から応募時の連絡先にご連絡します。
- ◇ また、一次審査通過者に対しては、公式サイトでの公表についての同意確認をいたします。

7. 表彰式

- ◇ 受賞者は、2027年3月19日（金）に「G空間EXP0」（会場：東京ビッグサイト）会場内特設ステージにおいて表彰式を開催いたします。（原則として、対面でのご参加をお願いします。）
- ◇ また、表彰式終了後には、会場内で、受賞者をはじめとした応募者、協賛企業・協力団体などの関係者との交流を目的としたネットワークミーティングの開催を予定しています。

8. 副賞

- ◇ 受賞アイデアを対象に、賞金総額200万円（予定。受賞数・個々の賞金額は未定。）の贈呈を予定しております。
- ◇ また、協賛企業の審査により、協賛企業から独自の副賞が贈られる場合があります。

9. 協賛企業や協力省庁への情報提供・マッチング

- ◇ 協賛企業や協力省庁には、アイデアの具体化や事業化のマッチング等を目的として、住所・連絡先等の応募者情報を除き応募アイデアを提供しますので、あらかじめご了承ください（応募時に情報の取扱いについて同意をお願いします）。
- ◇ 協賛企業や協力省庁から応募アイデアについて詳細のヒアリング等の意向があった場合には、業務実施機関から応募者へ連絡の上で、応募者が希望する場合には、協賛企業や協力省庁に対して応募者情報を提供し、マッチングを行います。

10. 応募説明会のご案内

- ◇ 本コンテストへのご応募を検討されている方に向けて、以下の日時にオンラインでの応募説明会を開催いたします。（各回の内容は同一です。）
- ◇ 説明会では質問に対しても回答させていただきますので、ご応募にあたっての不明点などご遠慮なくご質問ください。

- ・ 2026年9月24日（木）14:00～
- ・ 2026年10月1日（木）18:00～
- ・ 2026年10月8日（木）14:00～

- ◇ 説明会参加の有無は、審査には影響はいたしません。
- ◇ 申込方法等の詳細は、公式Webサイト、公式SNSをご確認ください。

11. 応募に際しての注意事項

応募にあたり応募者は以下の要件を全て満たし、または承諾する必要があります。

- ◇ 応募内容の独自性
 - ・ 本コンテストに関わる一切の期間において、第三者のアイデア及び知的財産の盗用及び侵害を固く禁じます。応募段階から、第三者のアイデア及び知的財産の盗用及び侵害に関して十分に注意を払う必要があることをご理解ください。提案内容が所属機関・団体の知財や活動に関係する場合は事前に承諾を得てください。
- ◇ 生成AI等の利用について
 - ・ 本コンテストでは、生成AI等の技術を、アイデアの発想、情報整理、検証、資料作成等の補助として活用いただくことを可とします。一方で、本コンテストは、応募者自身の課題意識、原体験、独自の着想に基づく、地理空間情報を活用した新たなビジネスアイデアを募集するものです。生成AI等の出力をそのまま用いたものや、応募者自身の独自性が認められないアイデアを応募することはお控えください。
- ◇ 応募内容の秘匿性について
 - ・ 応募内容に関する権利は応募者本人に属するものとして管理しますが、選考を行う協賛企業、外部審査員が類似の内容をすでに検討している可能性があるため、アイデアを完全に秘匿したい場合は応募をお控えください。

◇ 選考通過に係る前提条件への理解

- ・ 選考通過後、本コンテストに係る会合や交流会等に積極的に参加する意思があること。
- ・ 二次審査及び最終審査におけるプレゼンテーション（ビデオ審査を含む）に参加いただけること。
- ・ 表彰式に現地参加いただけること
- ・ プレゼンテーションは、二次審査はビデオ録画、最終審査はオンラインでの実施を予定しております。
- ・ ノミネート者、受賞者に選出された場合に名前（ニックネーム可）、表彰式の写真や在住都道府県、提案タイトルが公式サイト等で公表されることに同意すること。
- ・ ノミネート者、受賞者が未成年者である場合、保護者又は監護者の同意があること。
- ・ 同意の取得にあたり保護者又は監護者と調整が必要な場合には業務実施機関が支援します。
- ・ 業務実施機関が公表する前に審査結果に関する情報を開示しないこと。
- ・ 審査に通過しなかった場合の理由について問い合わせを行わないこと。

◇ 応募後の調査への協力

- ・ 今後の制度の充実等を図るため応募者に対し応募時、コンテスト終了時、及びその後の数年程度まで起業状況等の現況調査を行いますので調査へのご協力をお願いします。

◇ 協力団体・協賛企業との交渉禁止

- ・ 応募者は協力団体・協賛企業に対し、本コンテストを通じて直接的又は間接的（業務実施機関を通じてなど）に交渉することはできません。

◇ 安全保障貿易管理および反社会的勢力排除の観点による確認

- ・ 経済産業省が定める「外国ユーザーリスト」等に該当がないこと。
（参照：https://www.meti.go.jp/policy/ampo/2_0514.pdf）
- ・ 反社会的勢力又はそれに係る者との関与がないこと。
- ・ 国際輸出管理レジームにおいて合意が得られること。
（参照：<https://www.meti.go.jp/policy/ampo/link.html>）
- ・ 「安全保証貿易に係る機微技術管理ガイダンス」に基づいて取組が実施できること。
（参照：<https://www.meti.go.jp/policy/ampo/daigaku/guidance5.pdf>）
- ・ 知的財産権の公正かつ公平な取引を含む、市場経済のルールに反する可能性がない等、社会的信頼性及び自由が担保されていること。
- ・ 「安全保障貿易管理の観点」とは、武器や軍事転用可能な貨物・技術・知的財産が、我が国及び国際社会の安全性を脅かす国家やテロリスト等、懸念活

動を行うおそれのある者に渡ることを防ぐことを目的としています。

- ・ 大量破壊兵器の開発者やテロリスト集団など、軍事転用等の懸念活動を行うおそれがあるものに渡るおそれがないよう、外為法に該当がないこと。

◇ 不正の禁止

- ・ 本コンテストで言う「不正」とは、一般的な法律や条例に抵触する行為全般を指し、それら不正行為は全面的に禁止です。

12. 人権の保護及び法令等の遵守について

本コンテストに参加するにあたって、相手方の同意・協力を必要とするアイデア、個人情報取り扱いの配慮を必要とするアイデア、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とするアイデアなど法令等に基づく手続きが必要な取組が含まれている場合には、所属機関内外の倫理委員会の承認を得る等、必要な手続きを行う必要があります。すみやかに業務実施機関に相談の上、手続きを行ってください。また、海外における実地の課題遂行活動や海外機関との共同で取組を行う際には、関連する国の法令等を事前に確認し、遵守してください。不明な点は業務実施機関に相談してください。

特に、ライフサイエンスに関するテーマについて、各府省が定める法令等が改正されている場合がありますので、最新版をご確認ください。このほかにも取組内容によって法令等が定められている場合がありますので、ご注意ください。関係法令・指針等に違反し、アイデアを実施した場合には、審査結果を取り消すことがあります。

なお、文部科学省における生命倫理および安全の確保について、詳しくは下記ウェブサイトをご参照ください。

【ライフサイエンスの広場「生命倫理・安全に対する取組」】

https://www.mext.go.jp/a_menu/lifescience/bioethics/mext_02626.html

13. 個人情報の取扱いについて

個人情報とは、住所、氏名、電話番号、e-mailアドレス、その他特定の個人として識別することができる情報（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものも含む。）を指します。

応募の際に提供いただいた個人情報については、本コンテスト業務実施機関である有限責任監査法人トーマツの「個人情報保護方針」に則って対応します。

- ◇ 応募いただいた個人情報の利用目的
 - ・ 審査及び審査通過、支援など本イベント全般に関する通知
 - ・ 各種問合せに関する確認、返答の連絡
 - ・ 本プログラムに関連したイベントがある際の連絡
- ◇ 応募に際して提供いただいた個人情報の管理について
 - ・ 不正アクセス、紛失、漏洩、改ざんなどを防止するため、厳重なセキュリティ対策を講じます。
 - ・ 個人情報を入力いただく際、データ暗号化技術を利用して通信時の情報を保護します。
 - ・ 応募に関して業務実施機関が得た個人情報は、法令の定めのある場合を除いて、提供者の事前の同意なく、予め明示した利用目的以外に使用されることはありません。
- ◇ 個人情報の取扱いに関する問い合わせ、苦情・相談窓口
 - ・ 開示、訂正、利用停止等のお申し出は、下記窓口まで御連絡ください。
 - ・ 社名：有限責任監査法人トーマツ
 - ・ 住所：〒100-8360 東京都千代田区丸の内3-2-3
 - ・ TEL：03-6213-1000（代表）（FAX）03-6213-1005
 - ・ E-mail：hirofumi.okuma@tohatsu.co.jp
 - ・ 個人情報管理責任者：大隈裕文
 - ・ 業務実施機関の「個人情報保護方針」は下記で公開しています。
URL：<https://www2.deloitte.com/jp/ja/legal/privacy.html>

14. 本コンテストに関する連絡先

有限責任監査法人トーマツ イチBizアワード事務局
対応時間：月曜日～金曜日（祝日を除く） 9:30～17:30
メールアドレス：g-idea@tohatsu.co.jp

以上